

第1回 川西小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年10月31日（月）

午後7時～9時

場 所：やなぎホール

参加人数：20人



1 大塩市長からあいさつ

- 人口減少の時代に突入し、生産年齢人口も減りつつある。そのような時代をこれからどう乗り切っていくのが課題である。
- 市域は南北に長く、それぞれの地域ごとに特徴がある。現在も地域で活動してもらっているが、特徴を活かして活動を深化させてもらえればと思っている。
- そのために必要となる権限とお金を、みなさんにどうお渡ししていけるのか、みなさんの声を聴きながら検討していく。市も一緒にがんばっていきたいと思っているので、よろしくお願いしたい。

2 松村先生（大阪大学大学院）からひとこと

懇談会を始めるにあたって、大阪大学大学院の松村先生にお話をうかがった。

- まちづくりとは、豊かな暮らしをすること。そのためには、3つの方法がある。
- 一つ目は、「まちを変える」。買い物に困るなら、店をつくるという方法である。
- 二つ目は、「私とまちの関わり合いを変える」。私は信条として、日ごろからできるだけ電車やバスなどの公共交通を使うようにしているし、近所の個人店で買い物をしよう心掛けている。将来にわたって頑張ってもらいたいものに対して、応援の気持ちで利用している。
- 三つ目は、「私たちとまちの関わり合いを変える」。複数形、つまり同じような気持ちを持った人たちが集まって一緒にやる、という意味なので、一人でやるよりずっと難しい。
- 大切なのは、「何かを誰かにしてもらいたい」ではなくて、「こんなことを自分でしていきたい」という気持ち。
- 「協働」という言葉がよく使われるが、市民と行政がお互いのことをよく知らないままでは協働は難しい。まずは、お互いがどんなことに取組んでいるのかを理解し合うことが重要で、「それだったら一緒にやりましょう」という気持ちになれば本当の協働ができる。つまり、話をする場というのは、協働の始まり、きっかけということになる。
- 今日はまさしくその第一歩なので、これから続いていく話し合いが大切だと思ってもらいたい。



3 グループワーク

地域の課題と、地域の資源（地域活動、モノ、ヒト、コト）を挙げ、それぞれキーワード付けを行った。

《A班》高畑さん、蔵本さん、岸本（敏）さん、乾さん、戸出さん、高梨さん、石光さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ タバコ、空き缶のポイ捨てが多い ・ 犬猫のフンの置き去りが迷惑 ・ 犬と猫の鳴き声がうるさい ・ 資源リサイクルを集める場所がない ・ 市の管理の植え込みや街路樹の落葉が散乱して掃除が大変 	ポイ捨て
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土、日に自転車、原付の放置が多い ・ 幼稚園の送迎バスが邪魔 ・ 道路が狭くて、消防車が入れない 	交通マナー
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者がおしゃべりする場(井戸端会議)がない ・ 高齢者の見廻りシステム ・ 近隣高齢者一人暮らしの声かけ運動 ・ 高齢者と子育て中のお母さん達との交流の場がない ・ 核家族、生活スタイルの多様化、個食 	高齢者問題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園が少ない(服部緑地や、五月山のような公園) ・ 児童館が少ない ・ 基盤整備が終わり、今後は設備関係が進捗中である 	子どもの遊び場
<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路(路面)がデコボコで、高齢者、障がい者にとって危ない ・ 信号が長すぎたり、音のならないところがある ・ 車イス等の障がい者の方には歩きにくい ・ 道幅が狭い、歩道が狭い ・ 狭い道で車がスピードを出す ・ 道路拡幅により車が増えて、騒音や公害に悩む 	道路問題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近所づきあいが希薄 ・ 地域の活動に参加するのは、いつも同じ人 ・ 自治会活動の活性化(全員参加要) ・ 大きな行事をする場所がない(平日も使用できる場所) ・ 地域活動を行うための拠点がない ・ 自治会活動の高齢化 	地域活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワンルームが多すぎて、自治会加入率に影響がある 	住環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害の避難訓練(具体的対応) ・ 避難場所が自宅から遠い 	災害時対応

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ いちじく 	特産品
<ul style="list-style-type: none"> ・ 五月山の風景 ・ 猪名川 	風景
<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物が便利 ・ 一人住まいに不便を感じない 	利便性

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 交流の出来る飲み屋が多い ・ 交通の便が良い 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 校区のコミュニティの会長が良い ・ 校区の福祉委員会長が良い ・ 地域活動を行っている人が良い 	人材



《B班》秀さん、山本さん、阪口さん、藤川さん、吉田さん、三丸さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員の受け手がいない ・ 若い人達の福祉やボランティアの参加が少ない ・ 消防団に入ってくれる人が少ない 	担い手
<ul style="list-style-type: none"> ・ 三世代で集える行事が少ない ・ 高齢者宅の死後の生活者のいない家屋の管理 ・ 高齢者の日常活動を助ける 	世代間のつながり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 月二回リサイクル回収を行っているが、協力者が少ない ・ 自治会の活動に、女性に参加してもらいたい(役員) ・ 単身住宅の住人の、自治会への関心のなさ ・ 自治会からの脱退、未加入者 ・ 自治会への加入の誘い ・ マンションに自治会が出来ない(関心がない) ・ 自治会活動に対して、理解していない住民が少なくない ・ 若い人に自治会の仕事を引き継いでいない 	自治会活動
<ul style="list-style-type: none"> ・ 猫が多い(ゴミを漁る) ・ ゴミの不法投棄がある ・ 犬、ねこのフンが多い ・ ゴミの収集場所のカラス対策 	マナー
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども会がない(過去にはあったが、現在はない) ・ 子ども遊ぶ場所がない ・ 毎朝学童の安全見回りをしているが、警察の協力がほとんどない 	子ども

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の区が二カ所に分かれており、小学生間や地域とのつながりが少ない ・ オートロックマンションの住人とのコミュニケーションが上手くとれない ・ 独身者が多い ・ 出会いが少ない 	つながり
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和に開発された住宅地内の道路が狭い ・ アスファルト舗装化 	道路整備

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電車、バス等の交通が便利 ・ 買い物が便利 ・ 図書館がある ・ スポーツできる公園がある ・ いちじくの特産地 	住むのに便利



《C班》岸本さん、西谷さん、長野さん、前田さん、秋田さん、石田さん、吉村さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛情のもてる家庭づくり ・ 若者、子どもに対する希望のもてるまち ・ 核家族 ・ 男女共同参画 ・ DV ・ 暖かい家庭を子どもに感じさせる必要 	家庭
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪に強いまちづくり ・ 防犯カメラの設置 ・ 行政組織と地域組織の連携 	防犯
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの児童館(遊び場) ・ 小さい子どもの遊具が少ない ・ 児童虐待 ・ 公園はあるが、野球・サッカー禁止の注意書きが多い ・ 子どもの安全 ・ 道が狭い 	子ども

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 死角が多い ・ 子どもの通学路が遠い ・ 幼稚園、保育所の今後 ・ 地域の子ども達に対し、積極的な声掛け 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 超高齢化と独居 ・ 空き家、空き地の有効活用がされていない ・ 高齢者に優しいまち ・ 市営住宅5階に高齢者が多い 	高齢者・福祉
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道が狭くて、車いすが通れない ・ 車の時間規制 ・ 狭い道では、道路交通の時間制を設ける 	交通
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬、猫のマナーが非常に悪い ・ モラルの向上 ・ ホテルがない ・ 公民館がない ・ ホールの使用状況 	日常生活
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の要援護者を助ける具体的な行動の検討 ・ 水害対策の避難場所 ・ 災害に強いまち ・ 消防車が入ってこられない狭い道 ・ 災害時の避難場所の確保、現在は少なすぎる ・ 自主防災の立場から、災害時における安全確保の具体化をしていきたい。訓練の内容を工夫したい 	地域防災
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会への加入率の低下 ・ 自治会自体がない地域がある ・ ワンルーム等の増加により、コミュニケーションが取りにくい ・ 隣組が出来ていない ・ ゴミ収集 	自治・コミュニティ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少に対する施策 ・ 個人商店の発展 ・ 地域活動と、商業者の関わり 	商業・経済

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業、農業、住宅地の混合地(特性) ・ 教育補助施設 ・ 駅、市役所、商業センターに近い 	商業立地
<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通機関の充実 ・ 道が平坦である 	交通の要所、中心
<ul style="list-style-type: none"> ・ ドラゴンランド(河原) ・ 猪名川の堤防周りの風景 	自然・環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴寿会館の無料での貸し出し ・ やなぎホール ・ パレットかわにし ・ みつなかホール ・ 宗教施設が多い ・ 市民オペラ、市民ミュージカル 	拠点となるもの
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療施設 	医療サービス
<ul style="list-style-type: none"> ・ 植村花菜 	人材資源



【地域活動シート】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあいハイキング(毎年3月第1日曜、川西小地区、福祉委員会) ふれあい給食会(留守家庭児童育成クラブと高齢者との交流、年1回、福祉委員会) 三世代グランドゴルフ大会 餅つき会(三世代交流) コミュニティ事業 自治会が活発 	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> 川小夏祭り(毎年8月第1週、川西小コミュニティ) 体育祭(毎年10月第1週、川小) 文化祭(毎年6月の土・日、コミュニティ体育館・学校内) こどもの日、猪名川のこいのぼり 猪名川花火大会(毎年8月) 小戸神社のお祭り(夏8月と秋10月) 秋の太鼓(祭)(毎年10月中旬、地域の氏神でみこしを出す。25年ぶりに復活) 3年ごとに神事 	<p>子ども健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 猪名川ドラゴンランド(せせらぎ周辺で、園児・小学生を対象に自然体験ランド) 小学校との関係がよい 川小での昔遊び 手話交流会(毎月1回第4土曜10時から12時、パレット、福祉委員会) 障がい者福祉の充実 障がい者カラオケ交流会(年一回12月、福祉委員会)、障がい者ボーリング大会(年一回9月、福祉委員会)、障がい者サポートセンターのNPO法人 地区ニュース発行(年2回7月、1月、福祉委員会) ふれあい電話相談(毎月2回第1、第3月曜) 他校との交流 放課後子ども教室 見守り隊の方(交代で毎日、保護者の立ち当番) 役員が立当番の振り分けをきちんとしている やなぎクラブ 川遊びは危険だと認識している子どもが多い 図書館での絵本の読み聞かせ 学校安全協力員 子どものクラブチーム(野球、スポーツ関連) 子ども会が中心になって花壇作り 猪名川自然体験ランド
<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> 配食サービス(月～金、地域福祉委員会) ふれあいサロン、ふれあい会食会(年4回、9拠点で、福祉委員会) 敬老の日、こどもの日のプレゼント(年1回、自治会) 元気な高齢者が多い 高齢者の見守り、声掛け 認知症徘徊SOSネットワーク ボランティアゴミ捨て 車いす貸し出し拠点 夏祭りに、福祉の店出店 	<p>地域活動</p>	
<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯パトロール(毎月第1・第3月曜、防犯協会小花地区) たこ作り教室と防災訓練(小学校グラウンド、自主防災会とコミュニティ文化部) 防犯灯の設置の充実 防犯(毎年3月、自治会委員・班長) 小花連合防災倉庫 	<p>地域の美化・緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> 花クラブ(週一回、マンション敷地内の花壇の整備) 天王宮公園、市専用用地・国交省用地クリーンアップ以外に、有志4、5名で草刈り実施 市専用用地の桜並木花壇の土壌改良、清掃、花植え(近隣住民4、5名) 猪名川クリーンアップ(流域ネット猪名川・コミュニティ関係者30名参加) 小花会館の清掃(月1回、小花連合自治会役員) 小戸神社祭礼前に清掃作業 NPO法人猪名川関係 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニティ行事が多い 猪名川の阪急高架100m地点が鯉のえさやり場所となっていて、住民の憩いの場である(常に30～40匹も集まる) かくれた善行の表彰

4 各班の発表概要

A 班

- ・ 特に、高齢者や狭い道路について課題認識が出た。
- ・ 高齢者が集まっておしゃべりする場がほしいということ、狭い道路は路面が歩きにくいし、火事になったときに消防車が入ってこれなくて困るという問題がある。
- ・ 資源では小戸神社での祭りで、みこしが復活した。



B 班

- ・ 自治会長が3人もいたので、自治会の悩みがいろいろと出た。例えば、若い人が入って来ない、など。でも活動は活発で、毎月行事がある。
- ・ 元気な高齢者が多いというのが特徴で、活動の先頭に立って引っ張って行ってくれる。先ほどの発表にも出たがみこしが復活して、若いファミリーも祭りに出てきてくれた。



C 班

- ・ 高齢者の活動が充実している。SOS ネットワークや、ごみ捨ての支援、配食など。
- ・ 自治会単位での活動が活発である。
- ・ 防災もしっかりと対策をしている。小花では、備蓄倉庫があるので、災害が突発的に起きても一定期間は安心できる。



5 コメント

最後に松村先生よりコメントを頂いた。

- ・ 若い人が参加しない、という問題意識が出ていた。参加しやすくするためには、「常に参加しなければならない」というプレッシャーを取り去ってあげることが大事なのではないかと思う。
- ・ この地域には、古いお店などのなつかしい空間がたくさん残っている。例えば中崎町では、そんな古い空間に暮らしている人たちがいて、魅力的なまちになっている。
- ・ 幸せとは何かと考えると、人とネットワークしていることが関係あると思う。いろいろな人がいるものだが、どんな人でも、気持ちを豊かにしてくれる大切な存在。地域でもネットワークを充実していってほしい。

6 終わりに

2回目は11月14日(月)の19時から、3回目は11月28日(月)の19時からに決まった。